

# 委員会報告

2016～2017年度

No.1

第 10 回

委員会名

国際大会参加委員会

委員長名

L 諸見里 清

開催日時	2016年12月9日 金曜日 15時45分～17時30分				
開催場所	キャビネット事務局 会議室				
出席者	<input type="radio"/> 村木地区ガバナー		<input type="radio"/> 細川第1副地区ガバナー		<input type="radio"/> 今井第2副地区ガバナー
	<input type="radio"/> L 諸見里清 委員長	<input type="radio"/> L 清水昭洋 副委員長	<input checked="" type="radio"/> L 森亮介 副委員長		
	<input type="radio"/> L 藤田幸直 副委員長	<input type="radio"/> L 池田重雄 副委員長	<input type="radio"/> L 矢沢きよみ 副委員長		
	<input type="radio"/> L 根岸久美子 副委員長	<input type="radio"/> L 氷田孝 委員	<input checked="" type="radio"/> L 黒井朝久 委員		
	<input type="radio"/> L 江森陽子 委員	<input type="radio"/> L 高橋美恵子 委員	<input checked="" type="radio"/> L 清水雄二 委員		
	<input type="radio"/> L 長瀬功依 委員	<input type="radio"/> L 吉橋すみれ 委員	<input type="radio"/> L 山本憲一 委員		
	<input checked="" type="radio"/> L 下川浩 SPA		L 委員		L 委員
	出席オブザーバー				
	複合 国際大会委員会				
	<input type="radio"/> L 阿久津隆文 委員長		L 中嶋文夫 副委員長	<input type="radio"/> L 益田康彦 委員	
	<input type="radio"/> L 御厨正敬キャビネット副幹事	<input type="radio"/> L 小倉豊キャビネット副幹事			
次 第	司会・進行 副委員長 L 清水昭洋				
1	ガバナー挨拶				
2	委員長挨拶				
3	出席オブザーバー紹介				
4	キャビネット報告事項				
5	議事				
6	次回開催日について				
7	閉会の挨拶				
議 題	審議経過事項の概要				
1	ガバナー挨拶		村木ガバナー		
	<p>まず、香港ではお世話になりました。この勢いでシカゴでパッと花を咲かせて頂きたいです。また複合阿久津委員長もいらっしゃいます。この委員会からパレードの衣装何とかしようという意見も出ております。ぜひ330A地区胸張ってシカゴに行きたいと思っております。また、今回から総会の形が変わってくるという話が出ております。通達の中に厳しい文言が入っておりますので、委員会の中で十分検討して頂きたい。</p>				
2	委員長挨拶		諸見里委員長		
	<p>前期最後の委員会となります。半期ご尽力とご支援を頂きまして、大変ありがとうございました。過日、矢沢副委員長のご母堂がご逝去されましたこと、お悔やみ申し上げます。委員会より生花をお供えいたしました。(これにつき、矢沢副委員長より、挨拶がありました。)</p>				
3	330複合国際大会委員長挨拶		L 阿久津隆文		
	<p>先般の香港のフォーラムにおきましては、皆様のご協力が無事こなすことが出来ました。特に席取りの方法につきましては大好評でございました。国際大会はおそらく例年通りの方法となると思います。あと、大会日程は今回から変わりました。330MDも一緒になって頑張っていきたいと思っております。OSEALの登録数はMD330が一位でした(今までで、初めて)Aも頑張りましたが、Bが押し上げてくれました。シカゴも皆様と共に楽しみたいと思います。</p>				

議 題	審議経過事項の概要
	<p>パレードについて、以前、MD単位で決めて行う旨発表になっていましたが、先般の議長会で、やはり全日本一本でやってほしいとの強い要望が出まして、結果、全日本で行うことに決定しました。ユニホームについて、色々提案しましたが、議長会で今まで通りとなりました。また、通達の内容ですが、総会には出してほしい、総会以外の時間をどう行動するかは皆で知恵を絞ってほしいです。</p>
4	シカゴ国際大会ツアーコーディネーター (株)JTB関東 諸田英登様
	11月末に国際大会委員長会議が開催され、日程、ホテルの配分とか行き、今日時点でMD330について決まっています。詳細は後ほど。
5	キャビネット報告事項 キャビネット副幹事 L 小倉 豊
	2月の吉本の会(東日本と熊本)へのお誘いよろしくお願ひいたします。各クラブを通してご協力お願いします。
6	議事
	<p>(1) 第100回国際大会について</p> <p>① 報告事項</p> <p>・プロモーションビデオについて 諸見里委員長</p> <p>一人でも多くの皆さんにご参加頂きたい。そのためのツールとして、委員会としては初めてだと思いますが、実際にシカゴに行って撮ってきたビデオを約4分に凝縮したプロモーションビデオを作ります。これを1月31日の臨時キャビネット会議での放映をガバナー及び篠幹事にお願ひし、了承頂きました。15秒ほどのガバナーのご挨拶の映像も予定しております。これを、IT委員会の佐原委員長に制作・編集をお願いしています。</p> <p>今日の委員会の始まる前に、佐原委員長と打合せを行いました。1月20日の委員会の時に完成版を発表する予定です。これをDVDに複写し、ガバナー諮問委員会で放映したいと思ひます。各委員の方も自クラブの所属するリジョンに働きかけてください。各委員が分担して諮問委員会に帯同して口頭での説明プラス映像で視覚から働き掛けたい。</p> <p>・RAWLY'sメインダイニング200名で予約しております。OSEALは132名でした。60名上積しないと難しい、またシカゴは遠隔地ですので経済的な負担も強いこととなります。でも今まで国際大会に参加していないクラブからも第100回なので行きたいというお話もきています。ジャズの発祥地ですのでシンガーを呼んで、雰囲気合った晩餐会をしたいと思ひています。</p> <p>・早期登録案内文書 諸見里委員長</p> <p>11月に一度案内文書を出しましたが、今回12月1日付で第2弾を出しました。理由として、国際大会の早期登録の方法が変わって、今回キャビネット事務局が登録代行を行わず、OSEALと同じ登録方法をとる事にしました。</p> <p>キャビネット事務局で代行を受けるのは出来ない事ではないが、キャンセルや欠席で返金その他の事務がかなり煩雑で、キャビネット会議や年次大会の準備と重なるので、そのような事情を考ました。</p> <p>・日程について JTB 諸田氏</p> <p>別紙日程表を基に諸田氏より説明があった。</p> <p>従来と色々内容が変わっている。</p> <p>7月1日 : パレードは順番とか集合地点は発表になっていないがステートストリートで行う。他、国際理事のセッション・インターナショナルショー</p> <p>7月2日 : 総会(開会式)及びフラッグセレモニー</p> <p>ジャパンレセプションの日程が未定である。(複合阿久津委員長より、開会式7月2日の朝で申し入れを行っている状況との回答あり)</p> <p>本部訪問のツアーに関して、HPで発表しているのは集合も解散もマコーミックプレイスで、個人で申し込んで色々な国の人に混ざって行っても多分何を言っているか分からないだろうと思う。日本ライオンズとして、大会委員長会議の席上で本部とメルビンジョーンズの墓地を組み合わせたツアーを検討しています。第1総会・第2総会終了後の午後1時から2時頃出発して約4時間のオプションとして行うため、8複合の各旅行会社に見積りを依頼している段階です。</p>

議 題	審議経過事項の概要	
	<p>本部ツアーは個人での参加の事で、グループで参加する場合は自分で交通手段を手配して別途10ドルお土産代として支払うようになっている。</p> <p>投票の方法は、まだ分かっていません。又、国際本部が日本に割り当てた部屋は800室で、330の宿泊ホテルは、ウエスティンホテルに決まった。代金が非常に高いので割当て部屋数をまだ決められない。</p> <p>飛行機については、シカゴ線は直行便は羽田・成田しかない。ビジネスは既に埋まっている。エコノミーも埋まってきている。</p> <p>②協議事項</p> <p>・委員が順番に意見及び提案</p> <p>委員長より：プロモーションビデオ以外の方法で一人でも多くの人に来てもらえる方法をお考え頂きたい。クラブとして参加しない場合、一人で行くのはつまらないという人には、うちのツアーと一緒に参加しましょうと声を掛けています。一つの方策として、31の委員会に呼びかけて、委員会でツアーを組んでもらう方法もある。</p> <p>・藤田副委員長：銀座13名・新都心10名と話が来ている。1月20日の委員会でリジョン別に分担表を作りそれに基づき動きましょう</p> <p>・池田副委員長：行かないという人はもう頭から決めているので、ライオンズ100周年を説明してその上で来て下さいと言わないと</p> <p>・氷田委員：100周年ということを一つのターゲットとして集めて行く方法を考えましょう。全く行っていないクラブをどうやって掘り起こそうかということを考えて行きたいです。</p> <p>・高橋委員：今まで行った事のないクラブに話をしたら、自クラブでは国際大会に参加するなんて考えた事もないと言われた。費用がかかるので躊躇しているし、クラブで、行かないという方針のクラブがある。</p> <p>・山本委員：若手40代50代が多いクラブなので意外と国際大会について知らないメンバーが多い、いくら国際大会と言ってもそれなりにお金を掛けて行くので、楽しめる部分が無いと動かないのではないか。その部分もPRしたい。各クラブの例会に委員会が参加して直接ビデオを回して参加を呼び掛けるなど、努力をしないといけない。</p> <p>・長瀬委員：今まで国際大会に参加しないLCの会長が同級生なので、話しようと思います。クラブのそれまでの空気を会長が変えようとしているのでやってみようと思います。それには100周年が良いキーワードだと思います。</p> <p>・矢沢副委員長：今まで行かなかったクラブが福岡に参加した。国外に出かけられる若い人がいるクラブに声を掛けるし、また、一人でも参加できて一緒に食事できるし楽しいですよという事を考えたい。</p> <p>・根岸副委員長：今回は100周年というスペシャルな感じが出ているが、諮問委員会で感じるのはRCP/ZCPIによって温度差があるのでその辺りをどうしたら揃えられるか。今回、先ずビデオを見て頂き、説明をする。これは良いと思うが会長が国際大会に興味が無いとがクラブに戻って話してくれないとインフォメーションが無いと同じである。香港の時も個別にお誘いして、今まで行かなかった方が参加してくれた。シカゴについても頑張ってお話したいと思います。委員会のメンバーがいかに情熱的にアピールするかが大事だと思います。</p> <p>・清水副委員長：クラブではキャビネットや委員会に参加することを否定していたが、5年前から変わってきた。その関係で自分も委員会に参加できることになった。各クラブに一人くらいきっかけになる方がいると思います。その方に時間を掛けてお話をする必要があるのでと思います。まずは地道な活動が必要だと思います。委員長会でぜひ委員会でツアーを組むことを呼びかけてください。</p> <p>・その他 ツアーについて 諸見里委員長</p> <p>シカゴは料金が高い事は確かで、なるべく安いツアーを旅行代理店に組んでくれないかとお話しています。また、年が明けると諸事情で料金が上がります。</p>	
7	次回開催日について	下記に記載
8	閉会の挨拶	副委員長 L 藤田 幸直
次回開催日時 場所	2017年1月20日 金 曜日 15時00分 ~17時00分 日新物産7階 会議室	
	作成者	L 吉橋すみれ